

機器利用技術講習会のご案内

【高速引張り試験機】

大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて中小企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産管理・品質管理のお手伝いをしています。これら試験研究機器の利用範囲、性能などの特徴をより具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

◆日 時： ① 平成24年11月6日(火) 13:50~16:20
② 平成24年11月7日(水) 13:50~16:20

※①、②とも同じ内容の講習を行います。ご希望の日をお選び下さい。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所(和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518)
当日は、講習開始時刻前に、当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前にお集まりください。担当者が講習会場にご案内します。

◆定 員：各コース(①、②)とも5名

※受講票は発行しません。定員を超えたときは、お断りする方のみにご連絡します。

※受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※お申し込みはメール(fukyu@tri-osaka.jp)またはFAX(0725-51-2509)でお願いします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：高速引張り試験機

自動車部材や土木・建設資材、スポーツ用品の構成材料のように、高速で衝撃的な変形が加わるような状況で使用される材料や製品においては、このような変形が加わったときの強度や破断時の変形量を評価することが極めて重要です。

高速引張り試験機(島津製作所製 HITS-T10-S)は、板状、膜状の試験片に、一般の引張り試験機では対応できない高速の引張り変形を加えた際の強度や変形量を測定できる装置であり、さまざまな産業分野のお客様にご利用いただいています。また、恒温槽(-40℃~+150℃)や高速度ビデオカメラも備えており、極寒地や高温環境を想定した温度条件下での試験や、試験片の変形・破壊状況の撮影も可能です。

本講習会では、高速引張り試験機の特徴や使用方法についてご説明するとともに、高速引張り試験の実習(試験片は当所でご用意します)を交え、試験データの解説を行います。



◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (TEL:0725-51-2518)

繊維・高分子科

西村 正樹、陰地 威史

